

第49回炉物理夏期セミナー 若手研究会 実施報告書

学生・若手WG 担当幹事
近畿大学 左近 敦士
三菱重工業(株) 竹本 友樹

日時：8月2日(水) 20:00~21:30 (夏期セミナー2日目)

内容：若手研究者の研究発表

若手研究者として、3名の学生から自身の研究に関する発表があった。研究発表では、15分の発表の後、10分の質疑応答の時間を設けたが、活発な議論が交わされた。若手研究会のプログラム、発表概要については以下の通りである。

20:00 ~ 20:05

開会の挨拶 (学生・若手小委員会担当幹事)

20:05 ~ 21:30

研究発表

■ 研究発表者と発表タイトル

「核分裂収率に着目した核分裂生成物の発熱量低減に関する研究」

大阪大学 修士1年 山口 光

「未臨界実験データを用いたバイアス因子法」

名古屋大学 修士課程2年 木村 俊貴

「FP領域核種における評価済み熱中性子捕獲断面積データの実験的検証」

東京工業大学 博士3年 寺島 敦仁